

都市圏IT企業の誘致について

職住近接
通勤移動なく生産性アップ
ストレスからの開放

リモートワーク・在宅勤務
多様なワークスタイルが
可能

人材の確保
地元大学生とUターン人材

■ 飯塚市の戦略（**サテライトオフィス**の誘致は**未来志向**の取組です）

理工系の大学生を即戦力として雇用（**若者の地元定着**）

飯塚をはじめ福岡県のUターン人材の雇用（**人材の地元定着**）

IT企業・研究開発型企業の集積による新たな産業の創出（**新産業の創出**）

都市圏の案件（しごと）や人材の誘導による新たなビジネスの創出（**案件創出**）

飯塚市では、IT、AI、IoTなどの進展により、地方でも都市に住むことと同じように仕事ができる環境が進むと考えています。ローカルな場所（地方都市）でもグローバルにつながり、国内はもとより世界に挑戦できる「**グローカル社会**」の到来を見据え、サテライトオフィスの誘致に取り組んでいます。

e-ZUKAの強み【アクセス優位性と大学の立地】



せんきだいがくせんぎょうりこうがくぶ
近畿大学産業理工学部



せんきだいがくきゅうしゅうたんきだいがく
近畿大学九州短期大学



きゅうしゅうこうぎょうだいがくじょうほうこうがくぶ
九州工業大学情報工学部

e-ZUKAの強み【大学の集積】

■ 市内大・短期大学の学生数・教員数

市の人口（約128,000人）の約3.3%を占める約4,300人の学生・研究者が集積

大学名	大学生数	研究者数	合計
九州工業大学 情報工学部	2,277	133	2,410
近畿大学 産業理工学部	1,674	54	1,728
近畿大学 九州短期大学	201	16	217
合計	4,152	203	4,355

2018.5.1現在

e-ZUKAの強み【産業支援機関・インフラ等の集積】

■産業支援機関、県・市・民間のインキュベーション施設等が充実



福岡県立飯塚研究開発センター（1992）



福岡ソフトウェアセンター（1992）



I.B. Court(民間施設)
(2002)



e-ZUKAトライバレーセンター（2003）



九州工業大学
インキュベーション施設
(2004)

※ I.B. Court設立の経緯
当時、本市がスタンフォード大学と産業交流や提携事業を行っていた時、飯塚市内企業の経営者が、スタンフォード大学やシリコンバレー地域へミッション派遣事業に参加し、シリコンバレーに感銘を受け、起業家支援のため日本初となる民間のインキュベーション施設の設立を行った。

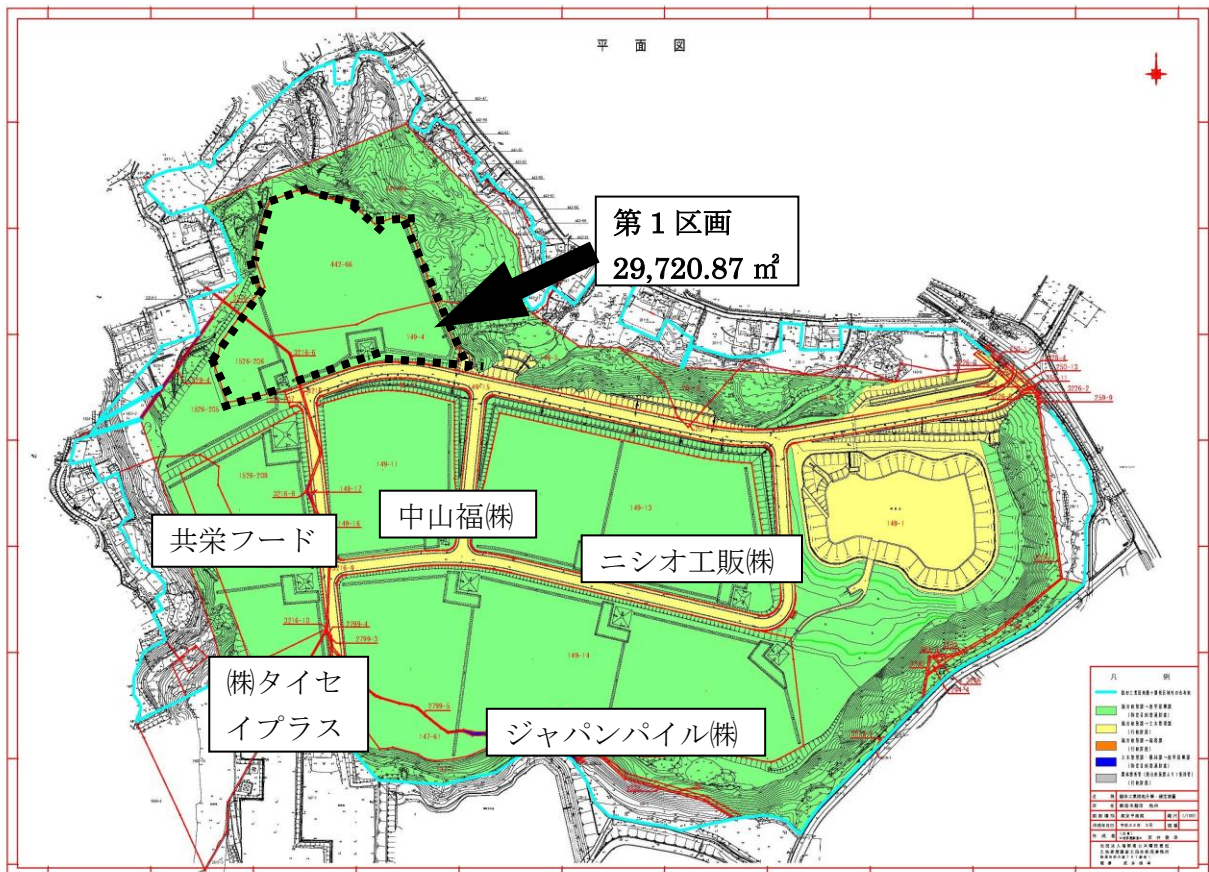
鯉田工業団地への進出企業との不動産売買仮契約書の締結について

本年2月に立地協定書を締結した中村精工株式会社との間で、7月8日(月)に鯉田工業団地第1区画の土地譲渡に関する不動産売買仮契約書を締結したことを報告するもの。

1 進出企業の概要

企業名 中村精工株式会社 代表取締役 渡邊 章
本社所在地 岐阜県岐阜市柳津町北塚四丁目41番地の3
主な業務 ・樹脂、ダイカスト他、各種金型の設計及び製造
・プラスチック射出成形品の製造及び販売

■鯉田工業団地 配置図



令和元年度飯塚市農産加工品ブランド化推進事業

1. 事業の目的

飯塚市の資源である農産物、畜産物を最大限活用し、地元ならではの高品質、高付加価値な新商品の開発の実施。また、開発した商品の販路開拓、販売促進を支援することにより、飯塚市の農産・畜産加工品のブランド化の確立と定着を図り、ひいては飯塚市の地域経済の活性化に資することを目的とする。

2. 令和元年度事業概要

①新商品の開発(飯塚市農産加工品ブランド化推進協議会との協働)

米粉及び飯塚市農産品、畜産品を使用した麺料理のお土産品の開発

②マスコミ発表会の運営、試飲・試食会の企画・アンケートの実施

マスコミ発表会、試飲・試食会の開催

③広報物の作成

チラシ及びポスターの作成

④ロゴ作成

飯塚市の農産加工品や特色、歴史や伝統をイメージした飯塚市特産品のロゴマーク(シール)の作成

⑤販路開拓

新商品及び既存商品の販売先の開拓及び県外展示会への出展

3. 今後のスケジュール

① プロポーザル	令和元年7月11日～8月13日
② 受託先決定	令和元年8月下旬
③ ブランド化推進協議会の開催	令和元年8月27日 以降月1回程度開催
④ 関係者向け試食会	令和元年12月～令和2年1月頃
⑤ プレスリリース	令和2年1月下旬～2月上旬
⑥ マスコミ発表会、試食会	令和2年下旬
⑦ 親子料理教室(予定)	令和2年下旬
⑧ 展示会出展	令和2年下旬～3月
⑨ 一般販売開始	令和2年4月以降

4. その他取り組み

<コンクール参加>

- ・ふくおかデザインアワード(ボンデクリック)
- ・福岡6次化商品コンクール(ボンデクリック、ひだまり農家のリゾット、ドライベジ)

<展示会参加>

- ・ギラヴァンツ北九州スタジアムマルシェ(7/27・ミクスタ)、・筑豊フェア(9/28・天神中央公園)
- ・筑豊地域6次産業化・農商工連携交流会(8/29・市役所)、・ふるさと回帰フェア(9/7・東京交通会館)
- (検討中)関東地域展示会(令和2年2月以降)

平成29年度飯塚市農産加工品ブランド化推進事業 実施報告

実施期間	H29.11.7～H30.3.31
協議会	飯塚市農産加工品ブランド化推進協議会の開催（全7回）
作成物	<ul style="list-style-type: none"> ・日本酒（Bon Declic）：1,100本 ・贈答用の箱：600箱 ・コンセプトブック（A5,A6サイズ）：各1,100冊 ・新酒PR動画 ・販促用チラシ：A4サイズ 1,000枚、ポスター：A3,B1サイズ 各500枚
その他取り組み 実施日、参加人数など	マスコミ発表会：平成30年3月12日（月）@嘉穂劇場
	モニターツアー：平成30年3月23日（金） 40名 地元酒造会社、嘉穂劇場、地元スイーツ店（3店舗）、
	試飲会：平成30年3月24日（土） 福岡三越ライオン広場（福岡市中央区） 平成30年3月28日（水） 博多駅前広場（福岡市博多区）
	権利関係：商標権取得（Bon Declic）

平成30年度飯塚市農産加工品ブランド化推進事業 実施報告

実施期間	H30.6.28～H31.3.31
協議会	飯塚市農産加工品ブランド化推進協議会の開催（全10回）
作成物	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだまり農家のリゾット：1,500個 ・ドライベジ（ブロッコリー、ネギ、ほうれん草）：各30個 ・梱包パッケージ（ブロッコリー、ネギ、ほうれん草）：各50個 ・販促用チラシ：A4サイズ 3種計1,000枚、 ：ポスターB1、A3サイズ 3種計500枚 ・アレンジレシピ集：500部
その他取り組み 実施日、参加人数など	動画作成：平成30年9月中旬～平成31年3月上旬
	モニターツアー実施：平成30年3月9日（土） 27名 ひよ子穂波工場～飯塚市中央公民館（試食会）調理室～嘉穂劇場
	試食会：平成31年3月9日（土）@飯塚市中央公民館 55名
	販路開拓支援：イオンモール福岡実食会（平成31年3月16日～17日） 権利関係：商標権取得（ひだまり農家の）※ロゴマーク含む



平成29年度制作
Bon Declic



平成30年度制作
ひだまり農家のリゾット



平成30年度制作
ひだまり農家のドライベジ